

これからも必要な仕事は何か

城北高校 203HR

岩見彩花、椎野なつか、濱永桜、増本知紗、吉田志保

期間：9月～12月

課題設定の理由

AI技術が発展している今、将来も残る仕事にはどのようなものがあるかを中学生の皆さんに伝えることで少しでも興味を持ってもらうため。また、現状でも問題のある仕事の中でたくさんの仕事を知ってもらい、進路につなげてもらいたいから。

8 働きがいも
経済成長も



この先なくなる仕事、なくならない仕事

なくなる仕事

今後10～20年の間に約半数の仕事が消える可能性がある

→AIによって**奪われてしまう**(コンビニ店員、警備員など)

【AIは人間より早く仕事を行えるから】



なくならない仕事

人にしかできない仕事もある!!

→人と人がかかわる仕事は**AIには難しい**(保育士、弁護士など)

しかし…中には**AIと一緒にできる仕事**がある!!

→AIは仕事を**助けてくれる**



今の現状で問題のある仕事

大きな例として保育士不足が挙げられている
不足している保育士の数は7.4万人

→ほとんどの都道府県で**保育士が不足**している

保育士不足の原因

1. 多職種と比較しても賃金が**安い**
2. 責任が**重く**業務量が**多い**
3. 休みがとりにくく**希望する時間に働けない**
4. 保育士間や、保護者間との**人間関係に不安がある**

* 自分の興味のある仕事を調べてみると

問題を抱えているものが多い



まとめ

これからもなくなならない仕事とは、**細かな状況判断が必要な医療関係や教育関係、法律を扱う仕事、独創性が必要なクリエイティブな仕事**である。

反対に、**単純なルーティン作業になりやすい仕事は、将来的にAI・ロボットに代替されてしまう可能性が高い**でしょう。

